

ぐんま子ども・若者未来ビジョン2020 目標数値及び達成状況【令和6年度実績】

【達成度の評価基準】 次の区分により評価する。

A 達成	数値が目標値を達成した。
B 前進	策定時より数値が前進した。
C 横ばい	策定時と数値が同様。
D 後退	策定時より数値が後退した。
その他	数値が未確定である。調査年次でない。

※網掛け：ぐんま子どもビジョン2025に掲載の数値目標

No.	基本方針	基本目標	評価目標	策定時の数値		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標数値		担当部局	担当課
						実績値	評価	実績値	評価	実績値	評価	実績値	評価	実績値	評価				
1	I 子ども・若者が「自分らしく生きる土台」をつくる	1 子どもの健康と発達を支援する	乳幼児健康診査未受診児の状況把握期限を定めている市町村数	25市町村	H30年度	27市町村	B	28市町村	B	28市町村	B	29市町村	B	(未確定)	その他	35市町村	R6年度	生活こども部	児童福祉課
2			朝食を全く食べない小学生の割合(小学6年生)	0.9%	R元年度	実績値なし	その他	1.0%	D	1.1%	D	1.3%	D	1.2%	D	0.0%	R5年度	教育委員会	(教)健康体育課
3			朝食を全く食べない中学生の割合(中学3年生)	1.4%	R元年度	実績値なし	その他	1.7%	D	1.8%	D	1.9%	D	1.9%	D	0.0%	R5年度	教育委員会	(教)健康体育課
4			10代の自殺者数	12人	H30年	13人	D	7人	B	10人	B	9人	B	16人	D	0人	R5年度	健康福祉部 生活こども部	障害政策課 児童福祉課
5		2 自立に向けた基礎をつくる	体験したことのある自然体験の種類数の平均(小学生)	5.9種類	H28年度	調査なし	その他	調査なし	その他	調査なし	その他	4.9種類	D	調査なし	その他	6.2種類	R5年度	生活こども部	私学・青少年課
6			保育所・認定こども園等における待機児童数	21人	R元年度 4.1現在	14人	B	4人	B	1人	B	0人	A	12	B	0人	R7年度 4.1現在	生活こども部	こども・子育て支援課
7		3 社会的自立を促進する	公立高校全日制における高校3年間でインターンシップに参加したことがある生徒の割合	41.4%	H30年度	51.5%	B	29.2%	D	22.5%	D	38.5%	D	45.3%	B	60.0%	R5年度	教育委員会	(教)高校教育課
8	II 大人(家族)を支える	1 家族形成を支援する	結婚しやすい社会と考える独身者の割合	8.1%	H30年度	調査なし	その他	調査なし	その他	調査なし	その他	8.4%	C	調査なし	その他	26.0%	R5年度	生活こども部	生活こども課
9			合計特殊出生率	1.47	H30年	1.39	D	1.35	D	1.32	D	1.25	D	1.20	D	1.50	R6年	生活こども部	生活こども課
10			子育て世代包括支援センター設置市町村数	15市町村	R1年度	35市町村	A	35市町村	A	35市町村	A	35市町村	A	(令和5年度末で事業終了)	—	35市町村	R6年度末	生活こども部	児童福祉課
11	2 子育ての不安や負担を解消する	保護者の「理想の子どもの数」の平均	2.66人	H30年度	調査なし	その他	調査なし	その他	調査なし	その他	2.56人	D	調査なし	その他	3.00人	R5年度	生活こども部	生活こども課	
12		夫婦が同じくらい育児を分担する家庭の割合	23.5%	H26年度	25.4% R1年度	B	—	—	—	—	—	—	—	—	44.5%	R2年度	生活こども課	生活こども課	
			25.4%	R1年度	—	—	調査なし	その他	調査なし	その他	調査なし	その他	34.8%	B	35.0%	R7年度	生活こども課	生活こども課	
13		一時預かり事業(幼稚園型を除く)の実施箇所数	160箇所	H29年度末	167箇所	B	173箇所	B	175箇所	B	174箇所	B	未定 R8年3月末 確定予定	その他	202箇所	R5年度末	生活こども部	こども・子育て支援課	
14	病児保育事業の実施箇所数	82箇所	H29年度末	107箇所	B	107箇所	B	114箇所	B	127箇所	A	未定 R8年3月末 確定予定	その他	116箇所	R6年度末	生活こども部	こども・子育て支援課		

ぐんま子ども・若者未来ビジョン2020 目標数値及び達成状況【令和6年度実績】

【達成度の評価基準】 次の区分により評価する。

A 達成	数値が目標値を達成した。
B 前進	策定時より数値が前進した。
C 横ばい	策定時と数値が同様。
D 後退	策定時より数値が後退した。
その他	数値が未確定である。調査年次でない。

※網掛け：ぐんま子ども未来ビジョン2025に掲載の数値目標

No.	基本方針	基本目標	評価目標	策定時の数値		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標数値		担当部局	担当課
						実績値	評価	実績値	評価	実績値	評価	実績値	評価	実績値	評価	実績値	評価		
15	III 困難な状況を把握し子ども・若者やその家族を支える	1 虐待・被害を根絶する	市町村子ども家庭総合支援拠点の設置箇所数	6箇所	R元年度末	11箇所	B	11箇所	B	20箇所	B	23箇所	B	(令和5年度末で事業終了)	—	35箇所	R4年度末	生活こども部	児童福祉課
16			児童虐待死亡件数	4件	H30年	1件	B	2件	B	1件	B	0件	A	0件	A	0件	R6年	生活こども部	児童福祉課
17		2 貧困の連鎖を断ち、誰でも希望をかなえられる社会をつくる	生活困窮世帯等への学習支援実施市町村数	33市町村	H30年度末	33市町村	C	33市町村	C	34市町村	B	34市町村	B	34市町村	B	35市町村	R6年度末	生活こども部	こども・子育て支援課
18			子ども食堂がある市町村数	15市町	H30年度末	18市町村	B	20市町村	B	20市町村	B	22市町村	B	24市町村	B	35市町村	R6年度末	生活こども部	こども・子育て支援課
19			ひとり親(母子世帯)の正規雇用率	43.3%	H28年度	調査なし	その他	47.6%	A	調査なし	その他	調査なし	その他	調査なし	その他	45.0%	R3年度	生活こども部	児童福祉課
20			ひとり親(父子世帯)の正規雇用率	64.6%	H28年度	調査なし	その他	65.2%	B	調査なし	その他	調査なし	その他	調査なし	その他	69.0%	R3年度	生活こども部	児童福祉課
21		3 いじめ・不登校・高校中退者・ひきこもり・ニート等を支援する	子ども・若者支援協議会に寄せられた支援希望者のうち、本人又は保護者と接触できた割合	84.3%	H30年度	89.4%	B	88.5%	B	88.2%	B	86.3%	B	87.0%	B	100.0%	R6年度	生活こども部	私学・青少年課
22		4 様々な状況に応じて子どもの育ちと若者の自立を支援する	児童発達支援事業所利用者数	900人	H30年度	1,185人	A	—	—	—	—	—	—	—	—	837人	R2年度	生活こども部	児童福祉課
1,185人				R2年度	—	—	1,390人	A	1,738	A	2,043	A	2,326	A	1,235人	R5年度			
23			放課後デイサービス事業所利用者数	2,644人	H30年度	3,227人	A	—	—	—	—	—	—	—	—	3,067人	R2年度	生活こども部	児童福祉課
3,227人				R2年度	—	—	3,458人	B	3,778	B	4,128	A	4,535	A	3,929人	R5年度			
24			特別支援学校高等部の一般就労率	30.6%	H30年度	35.7% (確定値)	B	34.0%	B	29.5%	D	32.1%	B	31.0%	B	40.0%	R5年度	教育委員会	(教)特別支援教育課
25			小児等在宅医療に対応した医療機関数	28箇所	H30年度末	調査なし	その他	調査なし	その他	23箇所	D	34箇所	A	調査なし	その他	30箇所	R5年度末	生活こども部	児童福祉課
26			外国人生徒の進学率と全体の進学率との差	-3.8%	H30年度	-5.6%	D	-5.7%	D	-5.0%	D	-8.9%	D	-6.8%	D	0.0%	R6年度	教育委員会	(教)義務教育課
27			里親等委託率	17.4%	H30年度	21.8%	B	24.3%	B	26.6%	B	30.2%	B	30.6%	B	42.0%	R6年度	生活こども部	児童福祉課
28		IV 社会全体で子ども・若者の育ちや自立を支える	1 支え手、担い手をつくる	里親登録世帯数	153世帯	H30年度末	209	B	227	A	270	A	206	B	232	A	222世帯	R6年度末	生活こども部
29	子どもの居場所地域ネットワーク数		3箇所	H30年度末	5箇所	B	8箇所	B	8箇所	B	8箇所	B	9	B	13箇所	R6年度末	生活こども部	こども・子育て支援課	
30	2 子ども・若者とその家族に温かい社会をつくる		子どもを産み育てやすいと感じる保護者の割合	77.0%	H30年度	調査なし	その他	調査なし	その他	調査なし	その他	68.5%	D	調査なし	その他	85.0%	R5年度	生活こども部	生活こども課